

情報公開文書

研究課題名	長野県及び信州大学関連病院におけるカテーテルアブレーション症例の予後調査 (Shinshu-AB Registry)
研究体制	■他施設が責任研究機関となる共同研究 (責任研究機関：信州大学医学部附属病院)
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>信州大学医学部附属病院 循環器内科</u> 氏名 <u>岡田 綾子</u> 当 院 所属 <u>不整脈診療科</u> 氏名 <u>臼井 達也</u>
研究期間	(西暦) 倫理委員会承認日 ～ 2026年 5月
研究の概要	(研究の意義・目的) この研究は、不整脈治療のために施術する予定のカテーテルアブレーションの有効性と安全性を調べることを目的として実施する臨床研究です。本研究にご協力されるかどうかはあなたの意志で決めて頂き、その決定は強制するものではありません。又、途中で同意を撤回したい場合でもいつでも同意撤回することはできます。なお、本研究は当院にある生命倫理委員会で審議され、病院長の承認を得ています。本邦において、不整脈に対するアブレーション治療は増加の一途をたどり、年間約5万例以上の治療がされています。この研究では、アブレーションを施術した患者さんを対象とし、治療後の予後および安全性と有用性について調べます。過去に報告されているこのアブレーションに関連した研究は参加した患者さんの数が少なく、日本における特に長野県内での現状が把握されておりません。今後さらにアブレーション治療の対象となる患者さんが増加することを考慮しても、現時点の現状を把握する必要性が高まっています。又、この研究結果から安全性と合併症予測等につながると考えています。 (研究の方法) アブレーション治療を受けられる方の基本情報や検査結果、等を登録し病名と治療内容、方法を確認します。又退院後に起こった有害事象や再発の有無等治療後36か月後まで確認させていただきます。
試料・情報	(試料・情報の項目) 診断名、年齢、性別、治療内容、検査結果など
研究対象者	2021年09月01日から2026年12月31日の期間に当院でアブレーション治療を受けられた方 ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で使用いたします。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する

	る倫理指針」) に則って、個人情報 を 厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目2番1号 長野赤十字病院 所属 <u>不整脈診療科</u> 氏名 <u>臼井 達也</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439